

◇多くの方は今確定できない⇒予定を立てる時期◇出願慌てる必要なし◇セ利事前出願◇調査書は1大学1通(が多い)

(1) 私大の入学定員管理・厳格化を避ける安全志向 からの 上位大学競争緩和

	早	慶	明治	青学	立教	2018年で締めた早慶MARCH、私大浪人大量。 2019年は早慶MARCH以外の大学が締めた。		明学	成城	東洋	駒沢	専修
2017年	105%	105%	109%	97%	102%		2017年	109%	133%	110%	112%	113%
2018年	100%	101%	94%	95%	98%		2018年	97%	110%	104%	108%	106%
2019年	98%	100%	96%	101%	99%		2019年	92%	103%	100%	99%	101%

絞り込みの方法 合格者を少なく出し、「補欠」大量発行する。3月以降少しずつ繰上げ合格を出し定員100%にする。2019でほぼ定員100%(大学によっては「定員割れ」)⇒さらに2020で合格者絞る(さらに難化)ことは考えられない

(2) 2020入試変更(「国語記述」「英語外検」)を避ける安全志向 からの 上位大学競争緩和

河合塾も駿台もベネッセも上位大志望者には国公立・私大共にチャンス(競争相手が減っている&既卒が減っている)

鉄則:入試変更は、むしろ歓迎すべき 2次試験科目変更等含めて 理由:周りが根拠のない不安で逃避 競争緩和

(例)千葉大園芸、東京農工大(2次科目負担増)、東京海洋大(英語外検が出願資格化) 志願者が減り合格チャンス

(3) 18歳人口減の進行 2018年問題=10年間で10万人の18歳人口減 からの 上位大学競争緩和

2020から都市部でも人口減⇒受験人口減⇒大学進学希望者減 大学定員変わらず、地方からの都心流入も減少

(4) 志望校の検討 併願の仕方「難易度」kogane Ver. 個別事情で変わります(○は私大志望順)

	記述60	記述55	記述50		60	55	50
65	前	(前)		65	①②	①	
60	前①②セ	前①②	(前)①	60	③④⑤セ	②③	①②
55	後③④⑤セ	前③④⑤セ	前②③④セ	55	⑥⑦セセ	④⑤⑥セ	③④⑤セ
50	⑤セ	後⑥⑦セ	前⑤⑥セ	50	(⑧)セ	⑦⑧セセ	⑥⑦⑧セセ
45		(セ)	後(⑦⑧セ)	45		(セ)	(⑨セ)
国立	65大はDE 60大がCB	60大はDE 55大がCB	55大はDE 50大がCB	私大志望	前提:MARCHGへは行きたい		
					65大がDE	60大はDE	60大はE
※国公立志望 センター後に最終調整の上、前・後とも出願					60大がC	55大がC	55大はDE
私大併願	60大がCB 55大はBA	60大はDE 55大がCB	55大はDE 50大がCB		55大はBA	50大はBA	50大がC
					文系逆転は、個別試験対策と基礎 英語重視		

難易レベル別に、一般的には 志望校1~2(ED判) 相応校2~3(DCB) 安全校1~2(BA)のような組み方+セ利MARCHGは、良い判定が出ない(国公立・早慶志望者の併願分だけ偏差値は高く出る)ので、諦めずに過去問対策

(5) 志望校の検討 併願の仕方「入試日程」※小金HPに11大学、人文、法経商、理系日程を貼ります

理想的(現実的には難しい場合も)パターン 安全校(B判校)⇒相応校(C)⇒志望校(DE)挑戦

2月あたりの日独・成武・明学や女子大を押さえておきたい。セ利文3科目80%以上で日東駒専などを取っておきたい。

(6) 志望校の検討 併願の仕方「合格発表日・手続き〆切日」 本命校発表の前の併願校をどうする?

「延納申請」のできる大学 や 入学金相当額だけで待ってくれる大学 もある 女子大は「易しいが手続きが早い」

早慶合格レベルならともかく、本命校以外への出費があることも想定しておく(国公立大志望者の私大併願も然り)

(7) 合否結果追跡調査 MARCH文系学部 2018難化⇒2019易化・回復 の例 全統偏差値ベース

偏差値帯別合格率	明治・法一般			明治・政経・経済一般			立教・経済政策個別			立教・文・英米文個別			立教・交流文化個別		
	2018難化・2019易化			2018難化・2019易化			2019は易化傾向▽			18やや難化・2019易化			2018難化・2019易化		
ランク	2017	2018	2019	2017	2018	2019	2017	2018	2019	2017	2018	2019	2017	2018	2019
62.5	71%	55%	58%	59%	50%	65%	42%	46%	54%	64%	61%	65%	83%	48%	82%
60.0	50%	38%	43%	41%	34%	46%	31%	21%	31%	34%	38%	47%	67%	40%	45%
57.5	36%	23%	26%	24%	19%	22%	16%	15%	19%	22%	16%	25%	46%	29%	37%
55.0	16%	11%	17%	11%	7%	14%	5%	7%	13%	15%	12%	13%	27%	21%	23%
偏差値帯別合格率	青学・法個別A			青学・経済個別A			青学・フランス文個別A			法政・経営一般A			中央・商・経営一般		
	2018難化→2019回復			2018難化→2019易化			2018難化→2019易化			2018難化→2019回復			2018難化→2019回復		
ランク	2017	2018	2019	2017	2018	2019	2017	2018	2019	2017	2018	2019	2017	2018	2019
62.5	66%	38%	61%	60%	50%	44%	67%	60%	60%	70%	58%	67%	74%	49%	51%
60.0	53%	34%	38%	44%	34%	46%	56%	23%	57%	70%	33%	54%	57%	36%	53%
57.5	30%	21%	25%	28%	19%	22%	51%	24%	57%	48%	21%	28%	45%	28%	34%
55.0	15%	11%	11%	17%	7%	13%	27%	10%	26%	34%	10%	16%	24%	13%	12%

詳細はPPT(進路室で閲覧) その1点を絞り出せ! 受験戦略(併願上手)・志望校への熱量・センターで高得点を(基礎演習)

その1点を絞り出せ! 国公立志望者はセ文3科85%、セ理4科80%、MARCHG志望者はセ英語85%! センターを!

変動期に、予備校の判定は当たりにくい。私大は同一大複数受験(同傾向の問題)が多い…基礎(センター)と演習(過去問)

志望者数、既卒残存率、定員管理(締めすぎ緩和)、安全志向などから、今年も偏差値的には易化傾向が期待できる状況!